



きんぼし  
東大阪

## 株式会社 マゼックス

〒578-0905

東大阪市川田 4-3-16

TEL 072-960-3221

FAX 072-960-3224



代表取締役  
松添 正征

★創業  
2009年(平成21年)

★資本金  
1,000万円

★従業員  
18人

★主要営業品目  
農薬散布ドローン「飛助」、林業  
用運搬ドローン「森飛」  
延線・架線・索道用ドローン「延助」

★独自技術・製品  
農薬散布時における前後自動切り  
替え装置を搭載(特許取得)

# 農薬散布ドローンの出荷台数 国内トップクラスの実績

(株)マゼックスは2009年に創業し、農業や林業、建設業などあらゆる場面を想定した産業用ドローンを製造している。農業散布ドローンとして開発した「飛助MG」は国内では数少ない農林水産省航空協会認定機として、出荷台数はトップクラスの納入実績を誇っている。同製品最大の特徴は特許技術であるWダウンウォッシュ薬剤散布にある。この技術は、2つのポンプを装備し、前進時は前側ノズル、後進時には後側ノズルから吐出するよう、進行方向によって自動制御される仕組み。薬剤を抑え込むような散布で従来の約2倍のダウンウォッシュ(下降気流)を可能とし、小型ドローンでも無人ヘリと同等の散布性能を実現。横風にも強く、稲等の作物の根元まで薬剤を吹き付けることができる。

2018年からは住友林業(株)とウインチ付林業用運搬ドローンの共同開発に取り組み、2020年2月に「森飛 - MORITO - 」を製品化した。吊り下げ式の運搬ドローンを市販化したのは国内で初めて。共振防止装置を独自開発する事で安全性を向上し、いかなる荷重の変化も収める事を可能とした。また延線・架線・索道などの作業用ドローンも製作しており、2台の送信機で1台の機体を操縦する2オペレーション仕様で作業効率と安全性を大きく向上している。

国内の農林業は高齢化・後継者難による労働力不足の問題を慢性的に抱えており、先端技術を駆使したドローンによる省力化・コスト削減等のスマート農業の推進が急務となっている。「Drone is in your hands ~ドローンをあなたの手に~」をスローガンに掲げる同社ではさらなる製品普及に取り組む。

